

# 小学校区単位の地域づくりの状況報告について

## ～滋野地区の地域づくりの取り組み～

### ■新たな地域組織「しげの里づくりの会」が発足

小学校区単位の地域づくりについて、滋野地区が新たな地域組織「しげの里づくりの会」を立ち上げ、平成25年5月9日（木）滋野コミュニティセンターで設立総会を開きました。

滋野地区は、平成23年5月に小学校区単位の地域づくりのモデル地区として、新たな地域づくりの検討をはじめました。これまで「活性化研究委員会」や「生涯学習まちづくり推進協議会」、「育成会」などが中心に地区の課題を集約してきましたが、事業活動や委員が重複しているなど非効率な面があったことから、これらの団体を統合し、新たな組織を再編することにしました。会の活動は、これまでの地区の事業を継続するだけでなく、将来の滋野地区のあり方や地区の課題を集約し解決策を検討するなどの取り組みも行い、5つのテーマ「①歴史・文化の振興、②地域産業の振興、③環境保護、④青少年健全育成、⑤生涯学習まちづくり」に分けた部会を設け、委員103名全員が各々の部会に参加します。



総会では、役員任期は2年とするなどの会の規約や、歴史探索やくるみ料理コンテスト、通学合宿など平成25年度の活動計画、予算が承認されました。会長には、滋野地区活性化研究委員会の前委員長の吉田周平さんが選任され、「滋野地区の将来を考える組織の形ができた。これからは、多くの住民に参加してもらえよう」と今後の取り組みについてのあいさつがありました。

総会では、役員任期は2年とするなどの会の規約や、歴史探索やくるみ料理コンテスト、通学合宿など平成25年度の活動計画、予算が承認されました。会長には、滋野地区活性化研究委員会の前委員長の吉田周平さんが選任され、「滋野地区の将来を考える組織の形ができた。これからは、多くの住民に参加してもらえよう」と今後の取り組みについてのあいさつがありました。

しげの里づくりの会組織図

